



秋保クラブ
パレー
Craftsmanship & Nature

これからの地域とくらしの工芸

～工芸産地のつながりを目指して～

オンラインシンポジウム vol.5

2025年

3月10日(月)

16:00▶18:00

【主催】 手しごとAKIU
【共催】 東北工業大学 地域のくらし共創デザイン研究所
東北工業大学 地域連携センター
【協力】 みやぎ地場産品開発流通研究会
【後援】 (公財) 仙台観光国際協会
【お問合せ】 東北工業大学 地域連携センター (担当/高橋・佐藤)
〒982-8577 仙台市太白区八木山香澄町35-1 (1号館1階)
TEL 022-305-3801 FAX 022-305-3808
Email rc-center@tohtech.ac.jp
http://www.rc-center.tohtech.ac.jp/
【申込URL】 <https://forms.office.com/r/VjUkaj428E>

シンポジウム参加申込

申込フォームに必要事項を入力の上お申込みください。



手しごとAKIUは、仙台・秋保温泉郷に拠点を置く手しごとの異業種集団です。メンバーは「工芸」「食」「農業」「観光」など多様な分野にわたり、地域資源を活かした集客・交流の場を創出しながら、「工芸のまち・秋保」づくりを目指して取り組んでいます。

これまで、当会ではオンラインシンポジウムで提案を受けた「生活の楽校」「ふゆの手しごと」「クラはく」などを実践し、「手しごと」の魅力を広く発信してきました。さらに、地域の工芸と観光を結びつけるイベントや体験型プログラムを展開し、年間を通じて観光客が訪れる地域づくりに取り組んでいます。

今回のシンポジウムでは、これまでの活動を振り返りながら、IT化やライフスタイルの変化が進む現代において、「くらしの中で生き続ける工芸」をどのように構築していくべきか、参加者の皆様とともに考えます。伝統を継承しながらも、新しい視点を取り入れ、持続可能な地域産業としての工芸の未来を探る機会としたいと思います。

ご参加・ご視聴を心よりお待ちしております。

※手しごとAKIU

2011年(H23)2月、仙台・秋保町で「手しごと」を生業とする工芸作家の「作り手」、農業に携わる「農家」、それらに加工・販売する店舗が連携し、地域内外でイベント・展示・販売活動などを通じて、秋保町のモノづくりや観光の発展、および地域活性化を図ることを目的に設立されました。

手しごとAKIUでは、①持続可能な観光産業の確立を目指し、消費拡大・交流人口拡大を図り、「工芸のまち・秋保」のブランディング ②観光地(工業産地)としての魅力を高め、観光・旅行需要を創出していく「観光とモノづくり、そしてまちづくり」 ③「手しごと」を通じて地域住民の生活水準や満足度や郷土愛を高めることにもつながる「地域住民との密接な関係づくり」 ④秋岡芳夫が提唱する「消費者から愛用者へ」を意識し、「モノを長く大事に使う」北欧の人々のサステナブルな暮らしを学び、地域発信による「SDGsの実践」などを目指します。

※東北工業大学 地域のくらし共創デザイン研究所

本研究所は、子どもの健やかな成長、高齢者の生きがいのある生活、障害のある人の自律した生活を地域や社会全体で連携し、支援することを目指し、これまで実践してきた団体や地域等と共に、学生参画型による自律的で持続的なくらしやコミュニティを創り出す実践的活動と研究を行います。

※東北工業大学 地域連携センター

本学がこれまで培ってきた教育研究資源を積極的に活用しながら、地域と連携協働して、地域振興、産業振興等の実践的活動を支援し、地域の課題解決や活力創出に貢献する事業を展開します。

プログラム

進行: 菊地 良覚氏

(東北工業大学名誉教授・地域連携アドバイザー)

開催宣言 (16:00~16:05)

開催挨拶 (16:05~16:10)

手しごとAKIU/東北工業大学 地域のくらし共創デザイン研究所

話題提供 (16:10~16:50)



これまでの手しごとAKIUの活動とこれから期待すること
菅原 玲氏 (石巻専修大学 経営学部 講師)



アプローチの違いによるデザイン
中島 敏氏 (㈲ジーマデザイン代表取締役社長)

ディスカッション (17:00~17:55)

これからの地域の工芸の在り方～他地域間連携～

進行: 菊地 良覚氏

秋岡・時松の想いを繋ぐ『AKI・TOKI継承協議会』/
各産地紹介/ 手しごとAKIUの取組についての感想/
これからの工芸の販路拡大戦略(「消費者から愛用者へ」
「他地域間連携」「作り手・使い手・つなぎ手」)

閉会挨拶 (17:55~18:00)

佐藤 明氏 (東北工業大学 地域連携センター)